

会長立候補所信表明文

小野 滋

平成 3 年 京都府立医科大学卒業

このたび、2025 年度日本小児外科学会役員選挙におきまして、次々期会長に立候補させていただきましたので、ご挨拶申し上げます。

私は平成 3 年に京都府立医科大学を卒業後、母校の小児疾患研究施設外科第一部門に入局し、小児外科の道を歩み出しました。その後、京都第一赤十字病院、愛仁会高槻病院などで研修を重ね、小児外科のみならず成人の消化器外科や呼吸器外科の研鑽も多く積ませていただきました。平成 19 年より京都府立医科大学小児外科に戻り、平成 24 年からは自治医科大学小児外科で北関東の小児医療の充実に尽力しました。そして、令和 5 年 1 月から京都府立医科大学小児外科学教室を預らせていただき、「Priority は子どもたちのために」をキーワードに教室員とともに臨床、教育、研究に取り組んでおります。

本学会におきましては悪性腫瘍委員会、PSI Publication Committee などで仕事をさせていただきました。平成 29 年からは新設の研究倫理委員会の初代委員長として、昨今の研究倫理の在り方や学術集会発表の倫理的配慮について検討し、私自身も学ばせていただきました。また、専門医制度専門医認定委員会の委員長も拝命し、新専門医制度に移行する過渡期中で、学会業務の最も重要な柱の一つである専門医制度の将来像について検討を重ねてまいりました。令和 3 年からは理事に選任していただき、副理事長として奥山理事長のもとで仕事をさせていただいたのち、この 2 年間は理事長として学会の発展に尽力してまいりました。

これまで学会に育てていただいた御恩に深く感謝し、次の世代に少しでも恩送りしたいと考え、次々期会長に立候補いたします。京都の地で学術集会を開催し、多くの学会員の皆様にご参加いただき、小児外科学会ならびに小児外科医の未来に輝きを与えることができるようなプログラムを構成することで、学会のさらなる発展に尽力する所存です。

皆様のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。